



CREATE HOPE in the WORLD

クラブ週報

五城目ロータリークラブ

○ クラブ広報委員会

(本年度第3回例会)

◎ 四つのテスト

ガバナー公式訪問

第2730回例会
令和5年8月10日
(木)

☆ 点鐘

◎ ローターソング：我等の生業

◎ ゲスト：第2540地区ガバナー・淡路 徹様(潟上RC)、ガバナー補佐・原田富男様(男鹿RC)

◎ 会長の時間：(齊藤会長)

..今日は地区ガバナー・路 徹様、ガバナー補佐・原田富男様の訪問です。心から歓迎申し上げます。公式訪問でして、非常に緊張しております。五城目ロータリークラブは会員が少ないですけれども、一生懸命頑張っております。

先日お話ししましたが、五城目地域の災害の事は、まだまだ大変な状況でございますが、我々手を尽くして支援活動その他やっております。何か形に残せればと考えもあります。皆さんと一緒に考えて行きたいと思っております。

今日は私の誕生日祝いと言う事ですが、8月4日生れの戌年生まれでございます。喜寿と言う事で、役場の方からも祝をやる話もあります。そういう歳になったと言う感想です。

いろんな行事が重なっておりますが、一昨日大潟村に行っておきました。うちの商売の話ですが、30年前に大潟村の宮田村長から話があって、『ソーラーカー大会・第1回目』が8月5日でした。ソーラーカーのコースを作るのが間に合わなくて、グラウンドの中で第1回目は走ったと言う記憶があります。ソーラーパネルを造っている会社が日本に無くて、アメリカまで単独で買いに行った記憶があります。折角アメリカまで来て、ただこれを捨てる訳にはいかないと、これから必ず「代替エネルギー」の時代が来ると言う感覚で、ソーラーパネルを持ってきた。これをうちの会社で作れないかと、最初の生産はアメリカから輸入するのは、大変な距離があるので、オーストラリアが良いのではないかと、今は中国で順調に生産しています。そういう事もあると、今の商売に結び付いていると言うのが思い出されました。それから気象学者の話では、温暖化のために地球に夏と冬の季節しかなくなっていると..。いずれにしろ環境問題は十分に皆さんと一緒に考えていくべき話ではないかと思っております。

さいごに、地域に密着したロータリーを作るためには、如何したらいいかと言う話ですが、この間、井川町の町長と会って話したことは、人口減少問題、経済問題など我々の出来る範囲内で協力していきたいと言う話をして来ました。よろしくお願い致します。以上です。

☆ 幹事報告 (八木下幹事)

* 7月27日元会長・原田啓蔵さんが亡くなりました。五城目ロータリークラブから弔電を出しました。* 地区資金のお願いが来ています。11,000×11=121,000。* 2023-2024年度・地区大会の概要(案)。11月21日(土)出席は会長幹事。22日(日)出席・会員。記念講演。表彰。懇親会。* 『秋田豪雨災害』支援金のお願い。一人2000円の目安。* 山本ロータリークラブ創立50周年・記念祝賀会の案内。出席は後日。* 交通安全キャンペーンは9月21日から9月30日までです。9/28(木)午後3時半からの予定。五高とIACと相談して決めます。* 淡路ガバナー、原田ガバナー補佐両名様から、沢山ニコニコありがとうございました。

☆ ガバナー・講話 (RI第2540地区・淡路ガバナー)

..皆さんこんにちは。(今回は秋田県内の大雨災害に関するRI第2540地区の対応について主に話されました。)

全国47都道府県の中に、34地区あります。34地区のそれぞれの地区のトップがいわ

ゆる1年間のガバナーに指名され、その地区その地区の行事に関して責任を負わせられ、世界のR I 理事に任命されたと言う事があります。

ちなみに、今年の1月8日から12日まで5日間にわたって、記念撮影(国際協議会)【写真・RI 会長と地区ガバナー】が行われました。日本はその第1日目、日本の34地区と韓国、フィリピン、シンガポール、マニラ、インドネシアのゾーンが記念撮影。そしてこのネクタイはその時、1本1500\$で、その金額はロータリー財団に寄付される形になります。



————次に、県内の大雨災害に関する地区の対応について————

7月21日にパストガバナーに『災害時対応基金の運営規定』の準用について相談し、協議した結果、今県内で何が一番必要なのか、支援の方向性を出しまして、県にボランティアセンターが7か所設置され、その運営がスムーズに動くためには何が 필요한のか、情報を集め、例えば県の看護学校の生徒を支援センターへ送り届ける為にバスを準備すると20万円、それからボランティアセンターで細かい消耗品、軍手、マスク、帽子、いろいろな資材などにも協力するために、県社会福祉協議会を通して支援する100万円寄付をすることを決めました。それが魁新報へ載ったのが、このコピーです。(下記)同期のガバナーから私に支援のメールが次々入って来ています。『秋田豪雨災害・支援金のお願い』を県内各クラブへも、全国のクラブにも出しました。すでに全国のクラブから100万円単位、50万円単位の支援金が送金されて来ています。今回は、五城目町が秋田市より地域的に人口比率から被害が大きいので、全国から集まった支援金、地区から集まった支援金を皆に公平な、皆に公正な配分をやります。被災地のロータリークラブを通して、現地に合った支援をロータリークラブで纏めて頂きたい。その時、例えば五城目町長にこんな所、この様にお使いください、と支援して頂きたいと思います。五城目町は男鹿南秋の中で一番被害が大きいので、お力をお貸し頂きたい。今後の五城目ロータリークラブさんの活動の一つの柱にして頂ければと、お願い申し上げます。

————この後、国際協議会の報告は、プロジェクターを使って行いました。————この内容は「ロータリーの友」をご覧ください。

幹事報告にありました『2023-24年度・地区大会』の概要についての説明がありました。


多数のご出席お願い申し上げます。と言う事でした。(紙面の都合で概略になりました。)



☆ ニコニコ(自己申告) * 淡路ガバナー、原田ガバナー補佐、両名様からニコニコを沢山戴きました。ありがとうございます。

☆ 出席率報告

〔出席報告〕	11名中	7名出席	64%
事前メール	0名、申告欠席	4名、病欠欠席	0名

【例会場】  グリーンロイヤル丸富
〒018-1706 五城目町字下夕町 248
Tel018-852-2140 Fax018-852-4049

☆ 点鐘(午後6:30) ロータリー情報



↑ 100万円寄付の新聞記事
← 公式訪問・記念写真